

無名の新人ニュース 第 5 号



新党「国民の生活が第一」の結党を受けて

去る 7 月 11 日、消費増税法案に反対する 50 名の国会議員により「消費増税阻止」と「TPP 反対」、「脱原発」などを基本政策に掲げる新党・「国民の生活が第一」が結党されました。私は現在、所属政党なしの無所属議員ではありますが、既存政党ではない新しい政治の枠組みの誕生を切望していた日本国民の 1 人としてこの結党を歓迎したいと思います。

なぜか？それは残念ながら既存政党の現状を見るに我々国民が信じるに足る政党が存在しないからであり、また、この新党は我々国民に約束したことの実現を目指す姿勢を示しているからです。「政権を取ったら 4 年間は消費増税を行わない！」と国民に約束していた民主党が、「自民党野田派」と呼ばれるにまで変節してしまったことに説明は不要でしょう。

新党の基本政策に「阻止」や「反対」といった言葉ばかりが連なると、「何でもただ反対するだけで、何をやりたいのか分からない」などと揚げ足を取られることも懸念されますが、簡単に言えば、小泉構造改革路線から始まり、民主党への政権交代後においても菅政権で復活し、今なお野田政権でも引き継がれている、すなわち民自公 3 党による“対米従属路線”および“日本の米国化路線”に対して、「国民生活を犠牲にしてまで日本の富を米国に捧げるのは止めよう！」というスローガンを打ち出して、“対米従属路線”および“日本の米国化路線”を見直そうとしているのがこの新党であると私は理解しております。

そして、この基本方針こそが民主党が政権交代選挙で国民に約束していた「国民の生活が第一」の政治であり、そこに国民の圧倒的な支持が集まっていたのではないのでしょうか？

じゃあ、新党は本当に期待できるのか？もちろん、新党には小沢氏に対する負のイメージがあることは承知しておりますし、今話題の大阪維新の会とは競合を余儀なくされるでしょうから、率直に言えば新党が厳しい道を歩む可能性は否定できません。

ただ私は、政治にとって、政治家にとって一番大切なのは、“私利私欲のために信念を曲げない”ということであり、また、“国民との約束を守る”ということだと思います。

その観点から見ると、政権与党という既得権益から離れ、マスコミの総攻撃を受けながらも国民との約束を守ろうとする小沢一郎氏において他に期待を寄せるに足る政治家は見つけられませんし、過去の実績を振り返って見ても、実現不可能と言われた政権交代を 2 度も成し遂げ、議員定数を 20 も削減させたことから明らかなように、言行一致の点で小沢氏は昨今の政治家の中では卓越した存在です。ただ残念ながら、もしかしたらこれが望みを託せる最後の政党になるかもしれないとの危機感も同時に抱いているのも事実です。

いずれにしても、次の総選挙で結果が出ます。既得権益集団が企図しているように、国民の期待を集められずもろくも消滅し消えてしまうのか、“日本の国益と国民生活を守って欲しい”と切に願う国民の唯一の受け皿として真の政権交代を実現するのか、私は後者となることに一縷の望みを託して、自らが入党するか、総選挙に立候補するかどうかはともかくとして、この新党と一緒に戦っていこうと思います。

越川雅史

市川市議会議員

越川まさふみ

第5回

「意見交換会」

開催のお知らせ



[越川雅史プロフィール]
市川市議会議員 米国公認会計士
<http://ameblo.jp/koshikawa-spirit>
<http://twitter.com/koshikawaspirit>
詳しくはHPをご覧ください⇒



■日時

8月25日(土)

10時00分～11時45分(受付9:45)

■場所

ザ・タワーズイースト3階 I-link ルーム第1会議室
千葉県市川市市川南1-1-1(市川駅行政サービスセンター内)

■テーマ

小中学校における音楽教育について

「今春、市内小学校3校の卒業式に出席したうち2校においてゆずの「栄光の架け橋」が歌われていたが、一方、「ふるさと」や「仰げば尊し」といった尋常小学校唱歌や文部省唱歌は歌われていなかった。これら唱歌には学校教育上重要と思われる歌が多数含まれていると認識しているが、小中学校における尋常小学校唱歌や文部省唱歌の指導について現状と教育長の認識を問う。」

6月定例会においては、上記のとおり一般質問の通告を行い、教育長より答弁を頂きました。参加者全員で質問の様子を動画で鑑賞しつつ、意見交換をさせていただきます。

■参加費

500円(当日の会場費及び資料代として利用させていただきます。)

設営準備の都合上、ご出欠は、eメール
contact@koshikawa-spirit.net
に8月22日(水)までにご連絡ください。

●初めての方、興味はあるけど参加を躊躇されている方へ

「意見交換会って何するの?」、「興味はあるけど、自分は政治に詳しくないから(無理でしょ?)…」といったご質問をよく頂きます。過去4回を踏まえて私が目指すイメージは、「カフェでのゼミ」といったところでしょうか?文字通りに政治談議をするというよりも、仲間同士がカフェに集まって気軽に話す会話の中身がたまたま市政についてであったり、あるいは、TPPや原発の話であったり…といったイメージで、肩の力を抜いて意見交換、情報交換をすることに意義があると考えており、いつも10名程度でそれぞれの意見を述べ合っています。

土曜日にいつもより少し早起きして午前中に勉強してみるというのもなかなか楽しいかと思っておりますので、迷った方こそ是非ともご参加ください。

contact@koshikawa-spirit.net 宛でのメール、お待ちいたしております!